

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画政策課	情報化推進係（内線 218）

項目番号	1	実施項目	オープンデータの推進		
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>統計資料集データ</li> <li>坂村真民作品リスト(著作権確認)</li> <li>ハザードマップ(GISデータ)</li> <li>砥部町四季折々の写真、地域イベントの写真(人物除く)</li> <li>町有施設の外観写真など</li> </ul>			
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>各種データのオープンデータ化を進めたが、新規にオープンデータとして公開には至っていない。ただし、オープンデータではないが公開されている情報は多数あるため、今後は、これらの情報をオープンデータ化して公開を進める。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施      <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味      c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>ホームページ上には情報は公開されているが、オープンデータ化はされていない。また、一部ホームページ上にも公開されていないデータがあるため。</p>			
		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。			
		<p>本町が保有する情報のオープンデータ化を推進することで、官民協働による課題解決の推進、行政の効率化や信頼性の向上を図る必要があることから、引き続き松山圏域の他市町及び県とも連携して公開を進めていく必要がある。</p>			
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		広報係（内線 254）	
項目番号	2	実施項目	広報、広聴の充実
4年度計画の内容		<p>広報紙にQRコードを掲載したり、YouTubeにPR動画を投稿したりすることで、町のHPへ誘導し閲覧件数を増やす。 平成30年度93万件→令和6年度110万件</p>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		<p>広報掲載記事には積極的にQRコードを貼付し、YouTubeには5件のPR動画を投稿した。 町HPは、令和3年度には新型コロナウイルス感染症に関するページが最もよく見られていた月が8回あったが、令和4年度には4回に減少し、その他の月は施設や入札に関する情報が多く見られた。 全体的な閲覧件数は新型コロナウイルス感染症の落ち着きとともに、約122万5千件から約114万9千件に減少したが、広報紙とYouTubeで紹介を開始した砥部っ子文化の広場教室に関するページについては、閲覧件数が紹介前と比べて4倍ほど増えており、動画による紹介効果が見られる。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施                      <input type="radio"/> b やや遅れ気味                      <input type="radio"/> c 未着手             </p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>感染症の影響で閲覧数に変動は見られるが、概ね計画どおりと言える。ホームページに関しては、5年度のリニューアルに向けて、今までの結果を十分に検証して内容等を反映させる必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	3	実施項目	デリバリーとべ（出張出前講座）の開催
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回(区からの要望があれば追加して実施)</li> </ul>	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>令和4年6月30日から開始されているマイナポイント第2弾の申込みについて、役場に来ることができない住民向けに、希望する地区に職員が出向きポイントの申請方法の説明を実施。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施    <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味    c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>開催を希望する地区が多くなかったため、講座の内容については住民のニーズをより捉えた上で決める必要がある。</p>	
		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>事業に対するPR不足を感じる。実施方法等の再検討が必要である。</p>	
		<p>推進部署の課長の所見</p>	
4年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署	
生活環境課	環境衛生係（内線523）    ごみ対策係（内線523）

項目番号	4	実施項目	環境の保全活動推進		
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民や住民団体等を対象に、廃棄物減量推進や生活排水対策など環境配慮に関する研修会を年3回以上実施する。</li> <li>・ 水辺教室、・愛媛FCの試合時に環境ブースを設置する</li> <li>・ 廃棄物減量等推進員対象のごみ研修会</li> <li>・ 廃棄物減量等推進員・生活排水対策地域リーダー・町職員対象の環境講演会開催など</li> </ul>			
4年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民や住民団体等を対象とした廃棄物減量推進や生活排水対策に関する研修会はコロナ禍により実施を見送った。</li> <li>・ 環境学習機会の提供として麻生小学校と連携し生活排水や家庭ごみの処理方法など身近な内容において出前講座を実施した。また、県立自然公園 皿ヶ嶺連峰である障子山の登山道を活用したイベントを開催し、自然に触れながら自然環境保護を啓発した。</li> <li>・ 環境講演会の開催として、環境連絡会議委員において意見交換を実施するとともに、環境省人材育成事業の地域勉強会に参加し脱炭素社会づくりに向けての研究協議を行い、更なる環境意識の高揚を図った。</li> </ul>			
		該当する箇所に○をつけてください。			
		<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	計画どおりに実施      やや遅れ気味      未着手
		bまたはcの理由  開催を希望する地区が多くなかったため、講座の内容については住民のニーズをより捉えた上で決める必要がある。			
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  感染症対策により各種研修会等は中止せざるを得なかったが、学校教育における学習機会の提供として、出前講座や、障子山登山イベントを実施するなど、工夫した取り組みを行うことで、環境保全活動の推進に取り組むことができた。			
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	財政係（内線 216）

項目番号	5	実施項目	枠配分方式予算の導入とセグメント情報の充実														
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 効果検証</li> <li>• 枠配分範囲再検討</li> <li>• セグメント情報の充実</li> </ul>															
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>義務的経費を除いた残りの一般財源について枠配分方式予算の試行導入を予定していたが実施に至っていないため、4年度の計画内容も未着手のままである。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施      b やや遅れ気味      <input checked="" type="radio"/> c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>理由として、枠配分方式を導入することにより、配分された財源の枠内で予算要求が行われていれば、基本的には査定を行わない方式であるため、財政係の負担が小さくなるが、査定を行わないことにより、事業担当課の事業内容を把握しにくくなるため。逆に言えば、査定で落とせるところを落としていかないと、予算が組めない。枠配分で各課に自由に予算編成させるほど財源に余裕がないため。</p>															
		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>枠配分方式予算の導入については、財政担当課の負担を軽減することにつながるが、厳しい財政状況を考えると、査定を通じて事業担当課の事業内容を把握することは重要であり、また、査定を行うことにより、事業の見直しを促進することも考えられる。</p>															
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">4年度の 実施による</td> <td style="width: 15%;">削減額</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">千円</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">うち一般財源</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>増収額</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">うち一般財源</td> <td style="text-align: center;">千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新たな支出額</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">うち一般財源</td> <td style="text-align: center;">千円</td> </tr> </table>			4年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円		増収額	千円	うち一般財源	千円		新たな支出額	千円
4年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円													
	増収額	千円	うち一般財源	千円													
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円													

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		企画政策課	企画政策係（内線251）
項目番号	6	実施項目	業務マニュアル整備とそれに連動したパソコン内の電子文書整
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>業務量調査と連動したPC内文書整理 100%</li> <li>事業量調査の結果を業務マニュアルの形にしていく 100%</li> <li>人事評価の目標設定や評価に利活用</li> <li>各課、係の人員配置数決定に利活用</li> </ul>	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>業務量調査を行ったことで各課の業務量が可視化されたことにより、どこにどの程度の人員を配置すべきか参考にすることが可能となった。一方で国の方針が急速に変化し、新たな地域課題が表面化していく中、既存の業務量調査のみで人員配置等を行うことにも限界がある。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施    <b>○ b</b> やや遅れ気味    c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>制度改正等が頻繁に行われる業務もあり、網羅的に業務マニュアルを整備し、改訂作業を徹底して行うことが、却って大きな事務負担に繋がる側面があることも分かった。今後は可能な限り省力化を図りながら、事務手続きの均質化を図っていきたいと考えている。</p>	
		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>業務マニュアルは必要不可欠ではあるが、更新作業の時間短縮等、再度検討が必要である。</p>	
		<p>4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>業務マニュアルは必要不可欠ではあるが、更新作業の時間短縮等、再度検討が必要である。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課	保険年金係、健康増進係

項目番号	7	実施項目	特定健診受診率の向上		
4年度計画の内容		<p>特定健診の未受診者対策を積極的に行い、受診率の向上を図ることにより、病気等の早期発見・早期治療に繋げ、重症化を防ぐことで国民健康保険被保険者の健康増進及び国保運営における医療費の適正化に努める。</p> <p>【法定報告特定健診対象者】 3,395人 【受診率目標】 56.5%</p>			
4年度の取り組み内容と評価、分析		<p>○完全予約制：30分ごとの人数制限による完全予約制 ○とべっち健康ドックの推進：パンフレット等による啓発勧奨 ○がん（胃、肺、大腸、乳、子宮）検診無料事業（1種又は2種） 対象者は特定健診とがん検診の同時受診者：508人、508件 40歳到達者及び前年度国保加入者は2種を無料：38人、76件 ○会計年度任用職員による電話勧奨：610人勧奨、184人受診 ○ナッジ理論やA Iを活用した勧奨ハガキ 4月328通、5月2,057通、8月500通、12月1,923通、1月192通 ○町内医療機関への協力依頼：訪問時にチラシやポスターを配布 【受診率4月現在】 35.0%</p>			
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施      <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味      c 未着手</p>			
		<p><b>bまたはcの理由</b></p> <p>○令和2年度の26.9%から年々、向上はしているが、令和4年度においてもコロナ禍の影響は残っており、伸び悩んだ。 ○計画当初の受診率見込が、現状と乖離していた。 ○電話勧奨は、成果が見られたため、次年度からも継続したい。 ○個別健診の勧奨について、前年度より受診件数が増加したため、次年度についても積極的に取り組んで受診率の向上に努めたい。</p>			
推進部署の課長の所見		<p>4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>コロナ禍で目標数値に達しなかったことは否めないが、電話勧奨によって成果が見られたことは評価できる。受診率向上のため、特定検診の重要性を広く周知する必要がある。</p>			
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課、介護福祉課	保険年金係、健康増進係、地域包括支援センター係

項目番号	8	実施項目	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施		
4年度計画の内容		原則65歳以上の住民が対象 ①フレイル該当者の2年後の介護給付費の削減 430万円 ②R4年度フレイル該当者への保健・栄養指導の実施（実施率80%） ③R3年度低栄養該当者への介入によるBMIの維持・改善（改善率50%） ※R4年度値で評価、改善率を算出 ④R3年度糖尿病性腎症重症化予防事業対象者への介入によるHbA1c値の維持・改善（改善率50%）※R4年度値で評価、改善率を算出			
4年度の取り組み内容と評価、分析		①フレイル該当者の2年後の介護給付費の削減 685万円 ・R2年度フレイル該当者40人中、R4年度フレイル重症化回避者22人 ②フレイル該当者54人全員へ実施（実施率100%） ・KDB（国保データベース）システムで過去1年間レセプト・健診情報がなく、施設入所等でない者5人、民生委員の独居高齢者訪問時の基本チェックリストによりフレイル該当者となったR4年度対象者9人、R3年度対象者14人、R2年度対象者9人、広田地区17人 ③低栄養防止事業は2人に対し実施し、1人が維持・改善（改善率50.0%） ④健診受診者で、HbA1c7.0%以上の未治療者2人に対し、糖尿病性腎症重症化予防訪問を実施し、1人の改善が確認できた（改善率50.0%）			
		該当する箇所に○をつけてください。 a <input checked="" type="radio"/> 計画どおりに実施      b やや遅れ気味      c 未着手			
		bまたはcの理由			
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  令和4年度フレイル該当者54人全員に保健・栄養指導ができたことで、今後の介護給付費の削減が期待できる。これからも保健師と栄養士が協力し合いながら、介護予防事業の一体的実施の継続が必要と考える。			
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		総務課	契約資産係（内線 216）
項目番号	9	実施項目	普通財産の貸付、売却
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通財産か行政財産かの再確認を行う。また、普通財産のうち、実際に売却や利活用できそうなものを洗い出し区分する。</li> <li>・売却や利活用ができそうな物件があれば、HPで紹介するなどPR活動を実施する。</li> </ul>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		町所有財産のうち、普通財産（売却等可能資産）登録物件について抽出し、財産（土地）の所在調査（現地確認）を実施した。 ①普通財産：土地 322件のうち現地状況確認20件 ②売却（利活用）物件・・・該当物件なし  ※次年度も引き続き財産区分等の再確認を行うとともに、売却可能候補物件の抽出、現地調査等を実施し、財産処分候補物件の抽出を実施して行きたい。	
		該当する箇所に○をつけてください。 a <input checked="" type="radio"/> 計画どおりに実施      b やや遅れ気味      c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  計画どおり実施している。引き続き、財源の確保、財産の有効活用のため、町有資産の利活用等について取り組む。	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	10	実施項目	アウトソーシングの検討
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口業務、郵送事務、会計事務、秘書、公用車管理、給与事務、ホームページのアウトソーシングの検討</li> <li>・広報、町営住宅管理、国保診療所、駐車場運営管理、福祉施設運営管理、給食などどこまで何が可能か検討</li> </ul>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		<p>町内の保育施設について、民間が施設建築をすることを前提としたプロポーザル方式の入札※を実施。民間主導の公共サービスの提供を導入に向けた取り組みを推進し、施設の維持管理等に伴う費用負担・事務負担を削減に向けた取り組みを行っている。</p> <p>※業者提案の中からすぐれた提案を採用する入札方式</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施                      <input type="radio"/> b やや遅れ気味                      <input type="radio"/> c 未着手             </p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>保育施設については、アウトソーシングに向けた取組が十分できたと感じるが、未だ民間委託の検討ができていない事務がある。今後、人事面・財政面等を考慮して検討していく必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	11	実施項目	庁内プロジェクトチームの立ち上げ
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>• RPA、AI、5G、マイナポイントなど調査・研究、導入検討</li> <li>• SDGsと自治体予算、普及推進</li> <li>• 紙べらし、タブレットの導入検討など</li> <li>• 年2回以上の実施</li> </ul>	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>概ね35歳以下の若手職員からなる「To-be政策検討プロジェクトチーム」を令和2年10月に設置しているが、新メンバーを募集し庁内のプロジェクトチームも2期生となった。立ち上げたプロジェクトチームにおいて、住民に対するより効果的な広報を行う方法について講師を招き勉強会を実施。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施                      <input type="radio"/> b やや遅れ気味                      <input type="radio"/> c 未着手             </p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>To-be政策検討プロジェクトチームも2期生となり、組織の活性化が図られている。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
総務課		総務管理係（内線212）	
項目番号	12	実施項目	組織・機構の整備
4年度計画の内容		組織機構改革の効果検証を行い、必要に応じて見直しを行う。	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		各課等、ヒアリングを実施し、組織機構改革後の成果と課題について検証を実施。 協議結果を踏まえ、より効果的な人員配置を実施。  【見直し内容】 定年延長等の大幅な勤務形態の変更を考慮し、令和5年度の組織体制は人員配置の見直しに留め、令和6年度に組織機構・事務分掌の見直しを実施。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		<input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  計画どおり実施しており、引き続き効果的な組織の在り方について、検証・検討する。	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	13	実施項目	政策立案など職員勉強会
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入庁5年目研修(年各2回)</li> <li>・自分たちで決めたテーマについて、さまざまな情報収集をしていく。</li> <li>・SNSによる情報収集や講師の要請など自分たちで決める</li> <li>・少しの予算と権限をチームに配賦</li> </ul> ※4年目研修も実施	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会に参加したメンバーでテーマを決め、そのテーマについて政策の立案を実施、その政策について実現の可否を検討し、公共施設のオンライン予約システムについて導入することとなった。</li> <li>・内閣府地方分権改革推進室の職員による、「地方分権改革に係る提案募集方式について」の研修を開催。若手職員に対して制度の周知を図った。</li> </ul>	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		<input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施	<input type="radio"/> b やや遅れ気味
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  若手職員に対する勉強会等の実施については、想定以上の成果を感じる。今後も一過性なものでなく、継続的に実施する必要がある。	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		総務課	財政係（内線 216）
項目番号	14	実施項目	経常事業の徹底見直し
4年度計画の内容		<p>経常的事业を徹底的に見直し、枠配分された予算の中で優先順位をつけて事業を展開する。 セグメント情報、業務量調査も参考に、事業廃止やアウトソーシングも検討。</p>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		<p>枠配分方式を実施しなかったため、事業に優先順位をつけていないが、新規事業及び総合計画実施計画に基づく事業については、査定時に担当課からヒアリングを実施し事業の精査を行った。 また、各課へ個別施設計画中の長期修繕計画等の見直しを行ってもらうことにより、施設の維持・更新経費の平準化等の検討資料とした。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 計画どおりに実施      b やや遅れ気味      c 未着手                 </p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>補助金の効果を測ることが難しいことから、適切な効果検証を実施することができていない。</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>厳しい財政状況の中、限られた財源で最大限の行政サービスを維持するためには事業の取舍選択が必要となってくる。今後も、目的を達成した事業や成果の見込めない事業等の廃止や見直しを進め、持続可能な財政運営を推進する必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	15	実施項目	補助金が適正に使われているかヒアリング等の調査を強化
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 交付要綱の見直しを実施する</li> </ul>	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>当初予算の編成時に総合計画実施計画との整合性を徹底し、事業が計画的に実施されているか確認を行った。また、予算要求されている新規事業及び補助金についてもヒアリングを行い、適正かどうか確認を行った。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施    <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味    c 未着手</p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>補助金の効果を測ることが難しいことから、適切な効果検証を実施することができていない。</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>効果検証については、各担当課に統一した指針を示す必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		地域振興係（内線251）	
項目番号	16	実施項目	ふるさと納税の推進
4年度計画の内容		インターネットによる寄附受付を行い、寄附額33,840千円を目指す。	
4年度の取り組み内容 と評価、分析		ポータルサイト「ふるさとチョイス」、「ANAのふるさと納税」及び「楽天ふるさと納税」からインターネットによる寄附受付を行う。 業務効率化のためサイト管理、寄附受付、返礼品発注を業者委託した。 目標額を大幅に上回り、3年度の寄附額より38,934千円増加した。 （3年度57,222千円、4年度96,156千円） 増加の要因としては、紅まどんな（34,810千円増）が非常に好評で、POMジュース（2,090千円増）ムスタキビ(Musutakivi)（467千円増）と和える(aeru)（930千円増）の砥部焼も好評であった。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		<input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施	<input type="radio"/> b やや遅れ気味
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。  重要な自主財源であり、今後も返礼品の新規開拓への工夫と既存品の再検討が必要である。	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	62,486千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	990千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		広報係（内線 254）	
項目番号	17	実施項目	各種広告掲載料の開拓
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・封筒、各種冊子、カレンダー、ごみ袋、ロビー案内パネル、窓口カウンター機のところ、役場窓口モニター、エレベータードア、エレベーター内部、食堂、職員給与明細裏面など、広告を掲載する媒体を検討する。</li> <li>・掲載料を下げ、広告掲載件数を広報24件、HP12件にする。</li> </ul>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告掲載件数は、広報とベ裏表紙19件、広報とベ裏表紙以外7件、くらしのカレンダー3件で合計29件あった。</li> <li>・HPのバナー広告掲載件数は31件あった。</li> </ul> <p>掲載件数は前年に比して伸びている。          広報とべとくらしのカレンダーについては、広告の掲載がない場合も他の記事で場所を埋めることができるが、HPバナーについては6枠あるうち3枠は年間を通して空いていた。          申告会場にチラシを設置し、新規開拓を図った。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施                  <input type="radio"/> b やや遅れ気味                  <input type="radio"/> c 未着手         </p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>見やすく、伝わりやすい広報紙の作成に努めた成果と考える。引き続き企業から広告掲載を求められる誌面づくりに努める必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

## 令和4年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	18	実施項目	使用料・手数料、入館料等と減免の見直し
4年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回見直しを視野に、料金値上げや減免幅の縮小などについて指針、方針を決定する。</li> </ul>	
4年度の取り組み内容と評価、分析		<p>他の地方公共団体の取り組みも参考に使用料・手数料、入館料の分類分けを実施。5年度以降の見直しに検討に向けて、施設を所管する課に対してヒアリングを実施し、問題意識の共有を図った。</p>	
		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施      <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味      c 未着手</p>	
		<p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>一律に見直しを図るのではなく、施設等の性格や属性を考慮し減免の見直しを行う必要がある。また、近隣市町の施設使用料と大きく乖離した料金を設定することにより、施設の利用が敬遠され稼働率が落ち込む可能性もあることから、現状の貸館状況の調査も行いながら検討を行う必要がある。</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">4年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>感染症が5類になったことで、担当課においての検討を加速化させるため、方向性（時期・積算根拠等）を調整する必要がある。</p>	
4年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。